

基調講演 進行記録

要点整理

基調講演①

「公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり」森 雅志 氏

- ・交通政策と都市政策は融合して考えていくことが大事である。
- ・自治体の責務は、ライフスタイルの質を上げて、シビックプライドをあげることである。
- ・自治体にとって、移動の確保こそが大事な政策の柱である。
- ・交通というツールを使いながら都市構造を構築することが大事な視点である。
- ・公共交通に公費を入れることは、社会をよくするための将来への投資である。

基調講演②

「豊橋のまちと疼痛の今、そして未来へ」松尾幸二郎 氏

- ・公共交通で行けるまちなかの魅力があがれば、豊橋に住んでいて楽しく思える。
- ・楽しく過ごせる魅力的なまちのために、みんなで考え実現しよう。
- ・まちなかに行く人が増えれば、まちなかに行く交通がもっと充実する。
- ・公共交通をまちの重要な社会基盤として捉え、それをどのように活用していくかが大事である。